

様式第9

循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
西川町浄化槽整備区域	西川町	平成26年度～平成30年度	平成26年度～平成30年度

1 目標の達成状況
(ごみ処理)

指 標	現状(割合 1) (平成 年度)	目標(割合 1) (令和 年度) A	実績(割合 1) (令和 年度) B	実績/目 標 2	
排出量	事業系 総排出量	t	t (%)	t (%)	%
	1事業所当たりの排出量	t	t (%)	t (%)	%
	家庭系 総排出量	t	t (%)	t (%)	%
	1人当たりの排出量	kg/人	kg/人 (%)	kg/人 (%)	%
合計 事業系家庭系総排出量合計	t	t (%)	t (%)	%	
再生利用量	直接資源化量	t (%)	t (%)	t (%)	%
	総資源化量	t (%)	t (%)	t (%)	%
熱回収量	熱回収量(年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh	
最終処分量	埋立最終処分量	t (%)	t (%)	t (%)	%

1 排出量は現状に対する増減割合、直接資源化量・埋立最終処分量は排出量に対する割合、総資源化量は排出量+集団回収量に対する割合を記載。

2 排出量は実績の割合/目標の割合を記載。再生利用量・最終処分量については、(実績の割合-現状の割合)/(目標の割合-現状の割合)を記載。

(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成25年度)	目 標 (令和元年度) A	実 績 (令和元年度) B	実績/目 標 3	
総人口	6,081人	5,286人	5,187人		
公共下水道	污水衛生処理人口	2,407人	2,697人	2,317人	0.0%
	污水衛生処理率又は污水处理人口普及率	39.6%	51.0%	44.7%	44.7%
集落排水施設等	污水衛生処理人口	320人	254人	265人	120.0%
	污水衛生処理率又は污水处理人口普及率	5.3%	4.8%	5.1%	250.0%
合併処理浄化槽等	污水衛生処理人口	1,625人	1,623人	1,489人	0.0%
	污水衛生処理率又は污水处理人口普及率	26.7%	30.7%	28.7%	50.0%
未処理人口	污水衛生未処理人口	1,729人	712人	1,116人	60.3%

3 (実績の割合-現状の割合)/(目標の割合-現状の割合)を記載

2 各施策の実施状況

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
発生抑制 再使用の 推進に関 するもの						
処理体制 の構築、 変更に関 するもの						
処理施設 の整備に 関するも の		浄化槽設置整備事業	西川町	生活雑排水による公共用水域 の水質汚濁を防止し、生活環境 の保全、公衆衛生の向上を図る。 合併処理浄化槽の整備規模 5～10人槽 80基	平成26年度～ 平成30年度	補助実績 平成26年度 11基 平成27年度 11基 平成28年度 4基 平成29年度 4基 平成30年度 1基 計 31基
施設整備 に係る計 画支援に 関するも の						
その他						

3 目標の達成状況に関する評価

集落排水施設については、汚水衛生処理率目標の4.8%に対し実績が5.1%と目標達成できたが、公共下水道は目標51.0%に対し、実績44.7%と目標未達成となった。ただし、現状から人口が大きく減少しているものの接続戸数は増加（平成25年度760世帯に対し、令和元年度813世帯）しているため、少しずつではあるが下水道への切り替えは進んでいると考えられる。

また、合併処理浄化槽についても、目標30.7%に対し実績28.7%と目標未達成となった。計画では整備基数（補助金交付件数）は5年間で80基の整備を予定していたが、実績は31基と計画を下回った。しかし、目標には届かなかったものの、現状と比べ汚水衛生処理率は増加しており、未処理人口は減少しているため水洗化は着実に進んでいると考えられる。

（都道府県知事の所見）

生活排水処理にかかる項目について、実績（汚水衛生処理人口及び処理率）は目標を下回る結果となった。予想を上回る人口減少による面もあるが、浄化槽の設置基数に関して、計画の半数にとどまっていることから、申請を待つだけでなく、積極的な啓発が必要である。

今後、個別排水処理施設の整備の重要性がより一層高まることから、整備促進に向けた働きかけを図り、汚水衛生処理率の向上に努めていただきたい。